

第4回国際シンポジウム 開催報告

開催日：2001年11月30日
会場：国際文化会館
参加者：約85名
テーマ：わが国企業の海外拠点における経営倫理の現状と課題 ～東南アジア地域を中心として～

2001年の第4回は、コスト削減を中心として急増しつつあるわが国企業の発展途上国への進出のあり方について、特に東南アジアを中心とした経営倫理の実践と今後の課題をテーマとした。デュポン社アジアパシフィック Ltd. のジョン・A・シャノン氏、ILO駐日代表堀内光子氏をゲストスピーカーにお迎えした。またパネル討議では、タイ国より現地の専門家ブサヤ・ビラクル女史をはじめ日本から現地への進出企業の経営者等が多数参加して活発な討議が行われた。

【スケジュール】

10:00-10:50	基調講演「わが国企業における経営倫理の国際展開を迎えて」 水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長）
11:00-12:10	特別講演「先進アメリカ企業における国際倫理展開の現状と実践について」－わが社の事例を中心に－ ジョン・A・シャノン氏 （米国デュポン社アジアパシフィック Ltd. 統括本部長）
13:00-14:10	講演「国際機関から見た東南アジアにおける経営倫理の現状と課題」 堀内光子氏（ILO駐日代表）
14:30-16:20	パネルディスカッション テーマ「国際経営倫理展開に関する現状と今後の課題」 パネラー 田村好正氏（タイ国シュー・ナショナル株式会社元社長） 藤田健二郎氏（東レ株式会社国際部長） 佐藤征洋氏 （米国バクスター社日本法人監査役、企業行動委員会事務局長） ブサヤ・ビラクル氏（タイ国国立開発院助教授） コーディネーター 山下勝也氏（社団法人日本在外企業協会専務理事）